

## 青山・情報システムアーキテクト育成プログラム (ADPISA)

### 開催趣旨

青山学院大学が提供する「青山・情報システムアーキテクト育成プログラム (ADPISA)」は、未来の情報システム (IS) を作り出すISアーキテクトを育成するための社会人向けの履修証明プログラムです。

最近話題になることが多いリカレント教育ですが、今回のADPISAフォーラム2023では「大学でリカレント教育を受ける意味とは」というテーマを設定しました。リカレント教育を必要としている社会人が、大学を学びの場として選ぶことにどんな意味があるのか、あらためて考えてみたいと思います。

2022年度のADPISAは、新たに中級レベル (ADPISA-M) を追加し、上級レベル (ADPISA-H) 初級レベル (ADPISA-E) と合わせて3階層で展開しました。2023年度も基本的には同じ枠組みの中で、個々のプログラムをより進化させていきたいと考えており、具体的な方向性をお知らせいたします。現場で抱えている課題、IS人材育成についてのニーズ、個人として学ぶ上で知りたいことなど、ぜひお聞かせください。

### 開催概要

- 日時：2023年3月11日 (土) 16:00-18:00 講演・事務局からのお知らせ  
18:00-18:30 質疑応答・交流会 (任意参加)
- 場所：Zoomによるオンライン開催 (参加申し込みの方に、当日12時までにURLを通知します。)
- 講演：
  - 挨拶：  
青山学院大学社会情報学部 学部長・教授 ADPISAプロジェクトリーダー 宮川 裕之
  - 特別講演1：「社会人女性が学び直す場としての大学」  
青山学院大学社会情報学研究科 プロジェクト教授 山口 理栄
  - 特別講演2：「リカレント教育の使い方 ～自分のキャリアを自分のものとするために～」  
リクルート進学総研 主任研究員 乾 喜一郎氏
  - お知らせ：「2023年度のADPISA取り組み紹介」  
ADPISA事務局 青山学院大学社会情報学部 学部特任教授 居駒 幹夫
- 参加費：無料

### 講演者プロフィール



#### 乾 喜一郎氏

リクルート進学総研主任研究員 (社会人領域)

長く専門誌の編集長を務め、これまで取り上げてきた3000人以上の事例をもとに学習者の立場からの提言を行う。文部科学省等の各種事業で有識者委員を歴任。



#### 山口 理栄氏

山口理栄 (育休後コンサルタント®)  
株式会社山口企画 代表取締役  
青山学院大学 社会情報学研究科 プロジェクト教授

総合電機メーカー入社。ソフトウェアの設計・開発。2度育休取得。その後独立、法人向けに育児中社員の両立支援研修、育児中の部下を持つ管理職研修の提供を開始。2021年ADPISAの企画・運営に参画。